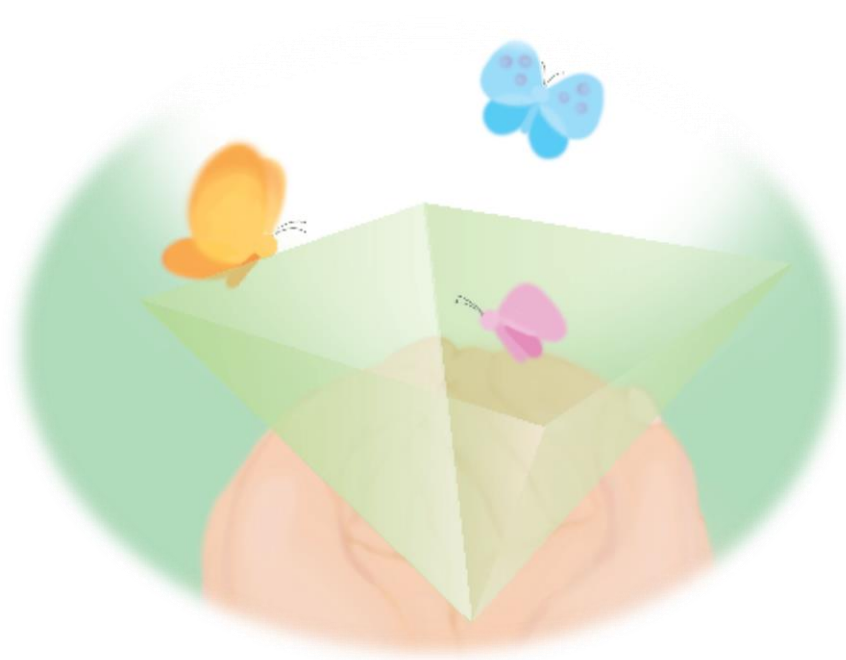


通常の学級における多層指導モデルMIM

—読みのつまずきの早期把握・早期支援—



海津亜希子
国立特別支援教育総合研究所 1

これまでのMIM研究

- 通常の学級における学習につまずきのある子どもへの
多層指導モデル(MIM)の開発に関する研究
若手研究(A) 18683008
研究期間: 2006年度-2008年度
- 通常学級のLD等へ科学的根拠のある指導提供をめざした
多層指導モデル汎用化の構築
若手研究(A) 22683015
研究期間: 2010年度-2012年度
- 多層指導モデルによる学習困難への地域ワイドな予防的支援
に関する汎用性と効果持続性
基盤研究(B) 25285262
研究期間: 2013年度-2017年度
- 通常学級における子ども・教師の多様性を包含する多層指導モデル実現への
地域協働支援
基盤研究(A) 17H01031
研究期間: 2017年度-2019年度

本日の流れ

- 🌸 MIMを開発した背景
- 🌸 MIMとは
- 🌸 MIMに関する研究結果
- 🌸 今後の課題と展望

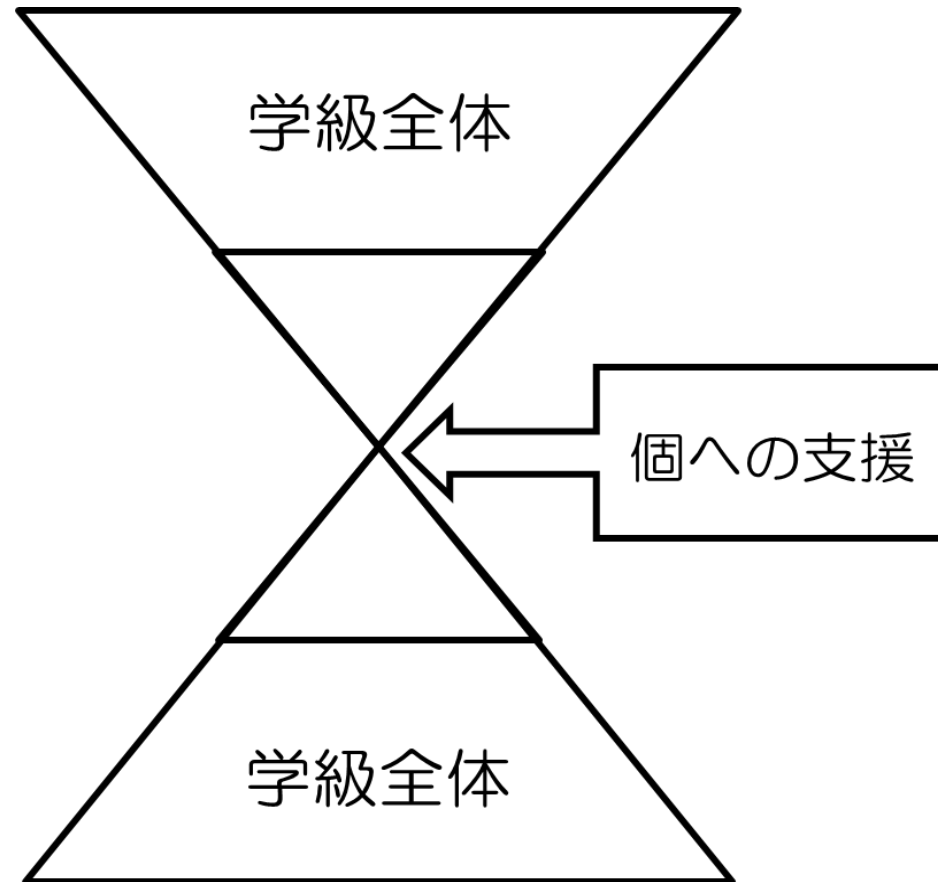
多層指導モデルMIM(ミム) を開発した背景



LD等，学習につまずきのある 子どもとの関わりの中で

- LD（学習障害）は，学習につまずいてはじめて支援が開始される。
 - - ・ 学習のつまずきの重篤化
 - ・ 二次的障害の併発
 - ・ 通常の学級でも実践可能な支援
- RTI(Response to Intervention)との出会い
2005年文科省の在外研究員として
テキサス大学および米国教育省へ

通常の学級における 全体への支援と個への支援



全体への支援と個への支援
(海津・玉木・伊藤・涌井・大城, 2012, NISE報告書)

多層指導モデルMIM(ミム)



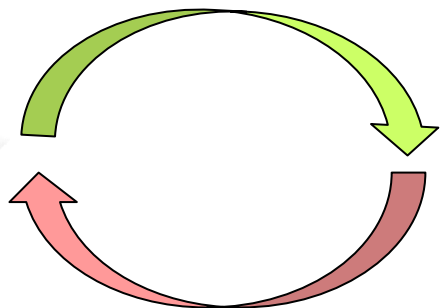
多層指導モデル

Multilayer Instruction Model: MIM (ミム)

通常の学級において、異なるニーズをもつ子どもに対応した指導・支援をしていこうとするモデルである。

特に、子どもが学習につまずく前に、また、つまずきが深刻化する前に指導・支援を提供していくことをめざしている。

科学的根拠に
基づいた指導



アセスメント

通常の学級内での
効果的な授業



1st
ステージ

全ての子ども

通常の学級内での
補足的な指導と配慮



2nd
ステージ

1stステージのみでは
伸びが乏しい子ども

集中的, 柔軟な形態による
より特化した指導



3rd
ステージ

1stステージ, 2ndステージ
では伸びが乏しい子ども

通常の学級における多層指導モデルMIMにおける重要な要素

MIMにおける開発の観点

早期把握・支援を可能にするアセスメントの開発



通常の学級での実施を考慮し簡便に実施できること。
継続的に子どもの状態を捉え、真の状態像をつかむ
こと。指導効果の判定としての機能をもたせること。

効果的な指導法の開発



まずは通常の学級での効果的な指導（授業）として
実施できること。

アセスメントを基に、より個に特化した指導へと
つなげること。

MIMにおけるアセスメント



MIM-PM(Multilayer Instruction Model – Progress Monitoring) : “めざせ よみめいじん”

海津・平木・田沼・伊藤・Vaughn(2008)LD研究

2つの異なるテスト

テスト① 正確な語の認知「絵に合うことば探し」(1分)

テスト② 語のまとまりの認知「3つのことばを探し」(1分)

2-4

14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
チムオルガンヨット	ペンギンしょうぼうしやばう	せんしゅおもちやばち	おにこつはらばせけん	ゆうやけいとうだん	すずしんこくばん	ひまわりわすいか	ケチャップピラツツアニメ	がつきゆうがくしゅうしやうぶ	しやんけんしやうくしや	なっぱきつてがき	しんこつてぼうおそに	えんぴつひさぬいぐるみ	あさみせあひる	
28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
シーソーオレンジウクレレ	がつしやうほうしやうはくしやう	さんびくききしやうりん	いっぴきえにきねつ	おかあさんおだいだいしやう	かんづめさばうて	てんきしもやし	スープロボットーナツ	きやうかしやうゆうにゆうみょうじ	じやんけんにききしやう	がつこまつくらはつけん	たいそくしんべいどうもぼう	はなびなべじん	ひるねすみれくすり	
片() 読() 書() 算() 英() 漢() 演()	35	34	33	32	31	30	29							
	ランドセルヨーグルトカーテン	かいじゆうびやういんきやう	ちやいみしよくじおしやべり	ほつたかけこみつつ	おねえさんひこうきやう	じこくせんえのぐ	からすくわい							
片() 読() 書() 算() 英() 漢() 演()														

アスト②の合計 _____ テスト①と②の合計 _____

© MIM - 22 - © Gakken Enrich Co., Ltd.

MIM-PM テスト②

2-2

7	6	5	4	3	2	1
キヤラメル	キヤラメル	キヤラメル	キヤラメル	キヤラメル	キヤラメル	キヤラメル
14	13	12	11	10	9	8
ビスケット	ビスケット	ビスケット	ビスケット	ビスケット	ビスケット	ビスケット
21	20	19	18	17	16	15
おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ
28	27	26	25	24	23	22
おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ
35	34	33	32	31	30	29
おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ	おたけ
片() 読() 書() 算() 英() 漢() 演()						

アスト①の合計 _____

© MIM - 20 - © Gakken Enrich Co., Ltd.

MIM-PM テスト①

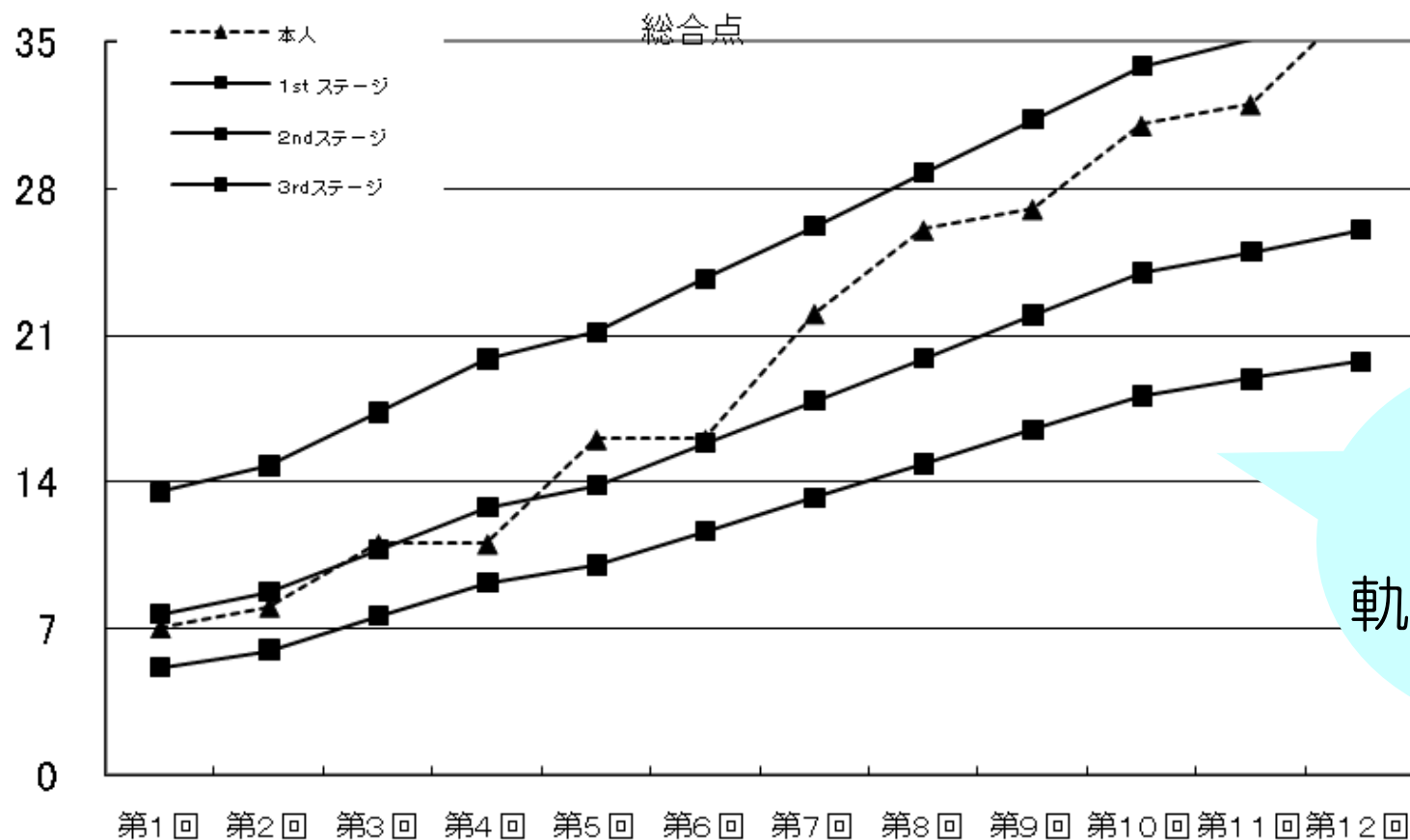
MIM-PMの結果（クラスレポート）

	1年4組 第10回結果	テスト			前回との 比較
		総合点	テスト1 正答数	テスト2 正答数	
1st	はなこ	40	17	23	1
	たろう	35	16	19	8
	まさお	32	14	18	0
	みきえ	27	18	9	7
	だいすけ	24	12	12	-1
	あやこ	18	12	6	6
	けんじ	17	10	7	4
2nd	みほ	16	9	7	3
	なおこ	14	8	6	-1
	いちろう	13	6	7	-1
3rd	やすお	11	7	4	-1
	ひであき	9	5	4	1
平均		21.3	11.2	10.2	2.2

相対的な
位置の把握

子どもの
伸び

MIM-PMの結果（個人レポート）



子どもの
軌跡（伸び）

MIM-PMの研究結果から導き出せるもの

- 「思ったより得点できていない」とみなされた

子どもがクラスによって3－17%いた。

見取りと実態との
ズレの調整！

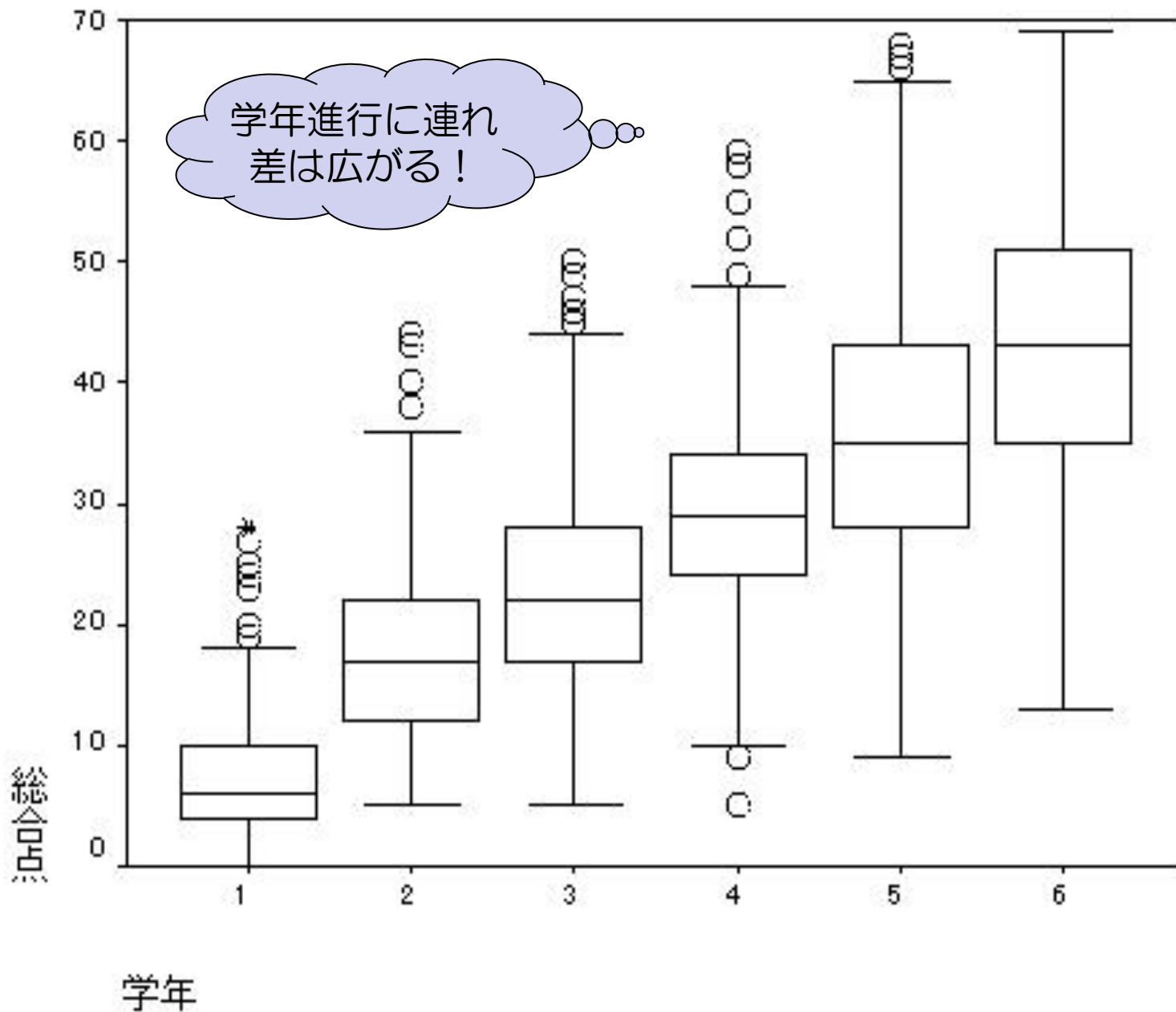
→ アセスメントの有益性

- 読みの総合的なアセスメントとの間に相関。

→ アセスメントの妥当性

- 5月と3学期の結果の間に相関。

→ アセスメントの予測性



MIMにおける指導



1stステージ指導

- 国語の年間計画の中に位置づける
- MIMが提案する方法と先生の工夫をプラスする
- 繰り返し練習する（同様の問題を繰り返す）→豊富な練習によるスキルの習得・安定
- 学習したことを日常生活やゲームの中で活かす機会をもつ
- 学習した内容を掲示したり，ノートに貼ったりして，いつでも見られるようにしておく
- ペアやグループ等，柔軟な形態で取り組む

MIMの特殊音節指導でのポイント

他の仮名文字のように、文字と音とが一對一に対応していない。
LD等の子どもに多くつまずきがみられるとともに、
つまずきが持続（海津,2002, NISE紀要）

視覚化や動作化を通じた音節構造の理解

（逐字でなく）かたまりとして語を
捉えることによる読みの速度の向上

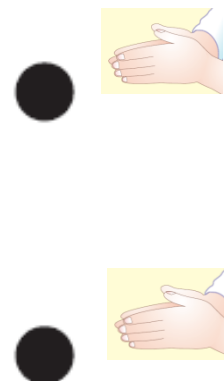
日常的に用いる語彙の拡大と使用

促音のルール① 音の視覚化

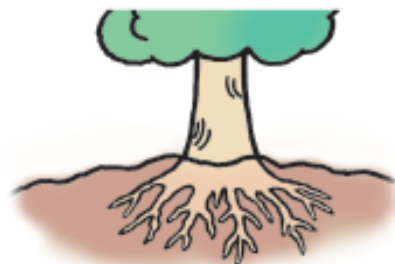


どう ちがうかな？

おとが
きえる



つ
ま
る
お
と



2ndステージ指導

- 1stステージ指導で獲得できた子どもと、
未習得の2ndステージ指導の子どもが通常の学級で
併存するステージ
- 基本的な指導法は、1stステージと同様だが、重点的に
2ndステージ指導対象の子どもの所へ行って、理解度を
確認し、フィードバック（できている時には、ほめ、誤って
いる場合には、その場で修正）を行うということを確認する

2ndステージ指導

以下の方法を組み合わせて，2ndステージ指導の計画を立てる

プrintの活用

（ただしマイナーチェンジ：プリントの裏表，関連ある内容）

支援・教材の工夫（ヒントとなるツールを利用する）

時間の活用

（ちょっとした隙間時間の利用：朝学習，給食準備，昼休み）

場所の活用

（ちょっとしたスペースの利用：教室の角や図書室）

	3-絵-1 ③  ③ しよしん ② しゆしん ① しやしん	なまえ (が つ に ち)
	4-絵-1 ④  ③ きんぎゆ ② きんぎよ ① きんきよ	1-絵-3 ①  ③ ちやわん ② ちゃんわ ① ちやわん
	5-絵-1 ⑤  ③ いしゆ ② いしや ① いしや	2-絵-2 ②  ③ しよつき ② しよつき ① しよき

3rdステージ指導

- 基本的な指導法は， 1stステージ指導と同様である
- ニーズのある子のみを， 少人数で， 集中的に， 指導者のフィードバックがたくさん受けられる環境で指導を行う

3rdステージ指導

以下の方法を組み合わせて，3rdステージ指導の計画を立てる

■ 支援ツールの活用（ヒントとなるツールを利用する）

■ 時間の活用

（ちょっとした隙間時間の利用：朝学習，給食準備，昼休み）

■ 場所の活用

（ちょっとしたスペースの利用：図書室，通級，特別支援学級）

■ 人の活用

（ちょっとしたコラボレーション：通級等とコラボレーション）

MIMに関する研究結果



異なる学力層の子どもへのMIMの効果より

海津・田沼・平木・伊藤・Vaughn(2008)通常の学級における多層指導モデル(MIM)の効果ー小学1年生に対する特殊音節表記の読み書きの指導を通じてー.
教育心理学研究, 56, 534-547.

- こうした取り組みによって、特別な支援を必要としている子どもだけでなく、異なる学力層の子ども
の読み・書きの力に効果を及ぼしていたことが示唆
された。
- 参加群と対照群との差がみられた項目をみると、
特殊音節の読み・書きに限らず、読書力の総合的な
力（読解等を含む）にまで及んでいた層もあった。

読みに深刻なつまずきを示した児童への 3rdステージ指導の効果より

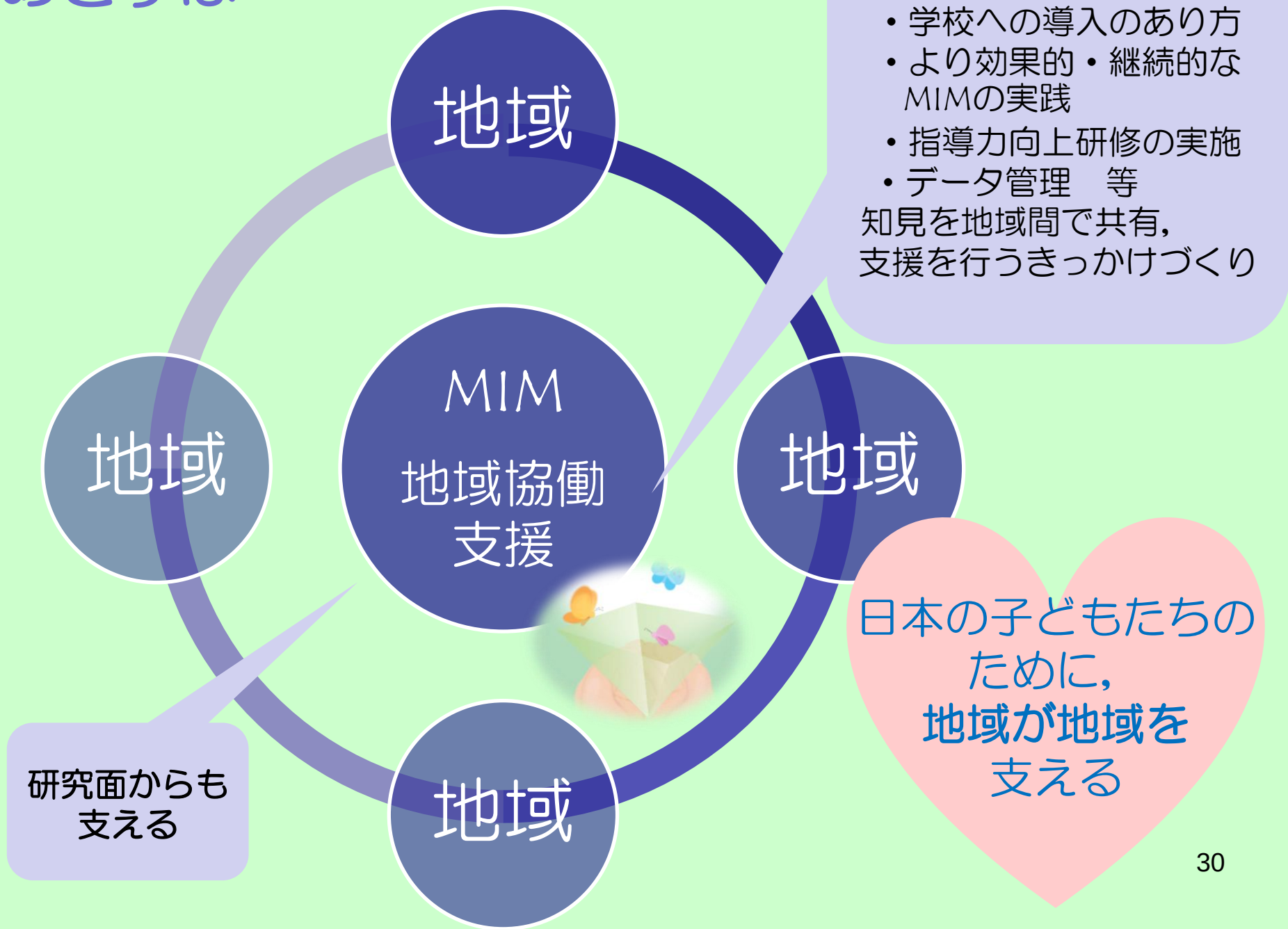
海津・田沼・平木(2009) 特殊音節の読みに顕著なつまずきのある1年生への
集中的指導—通常の学級でのMIMを通じて—. 特殊教育学研究, 47(1), 1-12.

- 3学期に、たった4回（20～40分）の指導により
得点の高まりをみせた。これらは、3学期の3rd
ステージ指導による効果だけでなく、1学期から行われ
てきた1st, 2ndステージ指導を経てきたからこそ
の効果と推察する。
- 得点の上昇もさることながら、特に重要なのは
子どもの読みに対する見解が変化したことである。
これら意欲・有能感の高まりは、他方面にも影響を
及ぼすと考える。

今後の課題と展望



めざすは・・・



MIMに関する事業の現時点での成果①

子どもの変容

- 多くの児童が興味・関心・意欲を持って取り組むことができ、習得することができた。
- 子どもたちの「読みの力」の向上に指導の成果が見られた。特に、国語の偏差値、読む力が向上。
- 教科書の音読につまずく児童がほとんどいなくなった。
- 小学校1学年担任からは特殊音節の定着が例年より早くなっているとの感想が多く寄せられている。

MIMに関する事業の現時点での成果②

特別な教育的ニーズのある子どもへの支援の充実

- 言葉の習得が遅れがちな子どもに対しても、全体指導の後、個別に動作化を交えながら指導することで、読みの定着につながった。

特別な教育的ニーズのある子どもの早期把握の実現

- MIM-PMを実施することで、客観的なデータが得られ、どの子どもに、どんな個別指導が必要なのかが明らかになった。

教員の意識、専門性の向上

- 特殊音節の考え方が統一できて指導しやすくなった。
- 学習内容に合わせて、一斉・グループ・個の学習形態が組め、授業が単調にならず、児童が意欲的に取り組めた。

地域ワイドの研究(MIM導入自治体(13)からの回答)より

MIMに関する事業の現時点での成果③

校内支援体制の構築

- 学力向上の視点から導入し、毎月のMIM-PMの結果について管理職とも共有し、改善点について話し合いを持つことができた。
- MIM-PMの実施により、支援を必要とする児童が明確になり、学級担任以外の教員も参加しての朝の学習や昼の時間の学習支援を始めた学校が出てきている。
- 研修会へ管理職の参加も求めたことにより、2ndステージ、3rdステージの取組を全校体制で行う学校があった。
- MIMの取組を1年生担任だけに任せるのではなく、指導方法工夫改善教員や専科教員なども加わって組織的に指導する体制づくりが進んできた学校もあった。

地域ワイドの研究(MIM導入自治体からの回答)より

MIMに関する事業の現時点での課題

- 各学校においてはMIM教材の共有化や、授業の予定を組んだり、MIM-PMデータを管理したりするMIM主担者を中心とする推進組織の強化が必要である。
- どうしても「MIM＝特殊音節」というイメージがあるので、小学校1年生だけが取り組めば良いという雰囲気がある。
- 計画的・継続的に実践していくために校内組織づくりの在り方をより具体化していく必要がある。

実践と研究が互いに支え合う仕組みづくり 情報提供・情報共有のためのMIMのWebサイト

<http://forum.nise.go.jp/mim/>

(〇〇先生より)
質問したい
ことがあります。

つまずきのある読みを流暢な読みへ
多層指導モデルMIM

このサイトについて サイトマップ 検索

MIMとは? MIMニュース 各地域でのMIM MIM関連資料 MIMQ&A

多層指導モデルMIM
つまずきのある読みを流暢な読みへ

第2回 多層指導モデルMIM サミットのお知らせ 09/10 11:28
[MIMの理解・啓発 \(特別支援学校のセンター的機能の実践より\)](#) 08/27 13:10
[MIMの理解・啓発 \(特別支援学校のセンター的機能の実践より\)](#) 08/27 13:06
[MIMの指導教材に関する資料](#) 04/24 06:34

MIMとは?
MIMとは何か、MIMで用いるアセスメントや指導法・教材の内容、開発に至った背景などについて紹介します。
[MIMとは?のページへ](#)

MIMニュース
MIMに関する情報をお知らせします。
[MIMニュースのページへ](#)

各地域でのMIM
自治体での取り組みからみえてきた成果や課題、自治体での研修プラン、MIMを進めている先生など、日本各地でのMIMの実践について紹介します。
[各地域でのMIMのページへ](#)

MIM関連資料
MIMに関する記事や資料、研究報告など、MIMに関する資料を提供します。
[MIM関連資料のページへ](#)

MIM Q&A
実際にお寄せ頂いたご質問についてお答えします。
[MIM Q&Aのページへ](#)

※こちらのWebサイトは、JSPS科研費の助成を受けています。

(〇〇先生より)
MIMの中で
応用教材を
作ってみました。
紹介します。



ご意見を募集します！

MIMに関する実践や、ご意見・ご質問についてお寄せください。また、より良いサイトにしていくため、アンケートを実施しています。どうぞ協力ください。

MIM意見募集

- MIMについてご意見をお寄せください。
- [このWebページについて](#)
より良いホームページ作りのために、ご意見をお寄せください。

エビデンスが示されたことで



エビデンスが示されたことで・・・

すべての子どもが学ぶ 教科書へMIMの指導法の一部が採用

LD等の
子どもたちに
関する特性や
指導法の知見が
全ての子どもに
とって
学びやすい
教科書に
つながった

